

生協名	対応
<p>広島中央 保健生協</p>	<p>1. 医療支援第 2 陣 3 月 30 日(水)~4 月 4 日(月)</p> <p>1) 引き続き自主的な支援希望者を募り医療支援を進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 第 2 陣 福山院長(生協さえき病院)、野田看護師長(生協さえき病院4階病棟師長)、万徳検査技師(福島生協病院検査科) 3 月 30 日(水)~4 月 4 日(月) 新幹線で東京の全日本民医連事務所まで行き、そこから全日本民医連の支援バスに乗って現地に入る。歯科も支援の準備を共立歯科と相談して準備中。 ○ 医療支援の第 3 陣は 4 月 4 日(月)から約一週間を予定 ○ 3 月 22 日 (火曜) 夕方の時点で医療支援希望者は 20 名。 福島生協病院：医師 3 名、理学療法士 1 名、看護師 6 名、検査技師 2 名、放射線技師 1 名 生協さえき病院：医師 1 名、看護師 1 名、事務 1 名 訪問看護ステーションコープ五日市：看護師 1 名 地域包括支援センター：1 名、総務部 1 名、本部：1 名 <p>2) 医療支援者の年齢制限について</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 全日本民医連は支援者の年齢制限を解除しましたが、当生協では原発事故の状況を踏まえつつ、当面、管理部と対策本部が選定する支援派遣者は 40 歳以上とする。 <p>2. 支援物資は医療福祉生協連の必要とするものに限る。</p> <p>1) 衣類等の支援物資は当面中止する。医療福祉生協連の指定するものを送ることとする。</p> <p>2) 支援物資は日本医療福祉生協連の物資支援センター(新潟)を通じて、郡山医療生協、福島医療生協、福島中央市民生協に届ける。</p> <p>3. 22 日火曜日にカンパ約 150 万円を送金。</p>
<p>福山医療 生協</p>	<ul style="list-style-type: none"> □ 人的支援について 武藤看護師が宮城県の坂総合病院へ支援に。 23 日、新幹線で東京に行き一泊、翌日、全日本民医連本部から定期便で宮城へ。24 日から 28 日の朝まで支援に入り、29 日に帰る。 □ 22 日、第 2 回の街頭募金を実施。 14 時~15 時まで福山駅前で行い、組合員 9 名、くすみ薬局 5 名、職員 6 名の合計 20 名で、カンパが 7 万 3809 円集まった。 □ カンパ総額が 79 万 4882 円。 松島医療生協では診療所が流され、小さな医療生協で組合員も出資金をする余力がない中で立て直しをする必要があり、存続の危機である。長期の支援が必要。 医療福祉生協連は 4 月 7 日の WHO の保健デーに全国一斉宣伝と募金活動と呼びかけ。福山医療生協では 4 月 14 日に行う予定。 □ 支援物資について 品物を限定しているので、必ずチェックして不要なものは、持参された方に丁寧にお礼を言って引き取ってもらう。